

編集後記

◆わが国における国際化の進展はめざましい。国際化は、公的部門から民間部門へ、大企業から中小企業へ、都市から地方へ、そして、組織レベルから個人レベルへと拡がっている。政府も企業も個人も、それぞれに国際化への対応を模索し、実践する時代的狀況の中で、迫り来る21世紀を迎えようとしている。

◆さて、いま再び地方の時代という。それは単に、中央に集中した行政権限や経済情報を地方に再配分することではない。地方が真に政治の自治を確立し、経済の自立をはかり、同時に、情報の発信を行う新システムの構築を求めるところにほかならない。そのような新地方の時代にあつて、絶えず地域を超え、国を超えて情報を発信し続けている地方中堅企業の経営者に、それぞれの経営哲学や経営戦略を語って頂いた。その対談と座談会の掲載が、本号編集の第一の特徴である。

◆本号では、アメリカのカネフスキーとハウゼルの両研究員より英文による玉稿を寄せて頂いた。論文は原文のまま掲載

し、内容の解説を海老澤栄一教授にお願いした。両研究員と海老澤教授は、国を超えて日常的に研究交流を深められておられるとのことで、今回の本誌へのご協力に感謝申し上げます。また、当研究所客員研究員の堀貞一郎氏の特別講演について、録音テープをもとに講演内容の要約を掲載した。内容の大幅なカットにもかかわらず、要約掲載をご了解された堀氏にお礼申し上げます。さらに、経営学部で非常勤講師をつとめられている山内清史と中辻萬治の両氏より研究論文のご寄稿を頂いた。

◆理論と実践の相互作用的関係によって国際経営の体系化がはかられ、発展していくものと考える。本誌が、国際経営における理論と実践の橋渡しを行う情報媒体として些かなりともお役に立てれば幸いである。

(T)

国際経営フォーラム 編集委員 海老澤栄一

照屋 行雄

国際経営フォーラム 第六号 ISSN 0915-8235
発行 一九九五年三月三十一日

(年一回発行) 非売品

編集 国際経営研究所

発行人 七田基弘

発行所 神奈川大学国際経営研究所

〒二五九-112 平塚市土屋二九四六

電話 (0463) 591-4111 (代表)

FAX (0463) 581-9688

印刷 カサハラ印刷株式会社

〒二五九-111 伊勢原市白根四七五-1

◆本誌ご希望の方は、送料実費として切手二七〇円を添えて、右記の国際経営研究所の編集委員宛お申し込みください。在庫切れの節はご容赦ください。

◆本誌掲載記事・論文の一部または全部の転載は、事前に筆者または国際経営研究所から直接書面による許可を得た場合に限られます。